

ほけんだより 11月

平成30年10月31日発行

No. 8

稲川支援学校 保健室

マスクを正しくつけよう



秋の深まりと共に校庭の桜の葉が風に舞う季節になりました。
先週頃から咳や鼻水などかぜ症状の見られる児童生徒が増えてい
ます。元気がない、食欲がないなどいつもと違う様子が見られる時は、早
めに寝るなど体を休めるようにしてください。また急な発熱、おう吐な
ど場合は、医療機関を受診してください。
これから冬にかけてインフルエンザをはじめ、感染性胃腸炎などの感
染症が流行しやすくなります。1学期に配付しました「感染症対応につ
いて」を再度裏面に印刷しましたので、参考にしてください。

感染症予防のため「使い捨てマスク」を準備、着用して通学してください。

- * 路線バスで通学している高等部生徒 → さまざまな人がバスを利用しますので、予防対策として。
- * スクールバスで通学している児童生徒 → 閉鎖空間なので、できるだけマスクを着用しましょう。

そろそろ

かかりつけの病院に相談、予約を！！

* 保健目標：姿勢を正しくしよう *



予防接種をすれば絶対発症しない？

× インフルエンザにかかる可能性を下げたり、発症しても症状を軽くするためのものです。感染の可能性がゼロになるわけではありません。他の病気の予防のためにも、手洗いなどはしっかりと。

去年受けたから今年はいいよね？

× ワクチンの効果は約5カ月。また流行するインフルエンザウイルスの種類は毎年違います。

うつのは流行り始めてからでいい？

× ワクチンをうって、効果が出るまでには1～2週間くらいかかります。12～3月ごろに流行するので、1回接種なら11月がおすすめです。



* 身体測定予定 *

- ・11/2（金）中学部
- ・11/6（火）高2、3
- ・11/7（水）高1
- ・11/9（金）小学部



◇11月1日現在の状況◇

①むし歯ゼロの人

すべて健全歯の人；24人（31.2%）
（小8人＋中4人＋高12人）

②治療完了の人；45人（58.4%）

（小10人＋中5人＋高30人）

①＋②＝69人
89.6%
約9割が
いい歯です！

小学部・中学部；湯沢市発行フッ素洗口事業についてのプリントを添付していますので、お読みください。

裏面；特集 感染症対応について

感染症対応について

平成30年度 稲川支援学校
学校保健委員会

1 感染症による出席停止について

出席停止になる感染症にかかった場合は、学校保健安全法第19条の規定により、出席停止の指示を出します。なお主治医や学校医による診断、指導助言をもとに出席停止を解除します。不明な点は、学校に問い合わせください。（出席停止期間の日数は、欠席日数にはなりません。）

◆おもな感染症と出席停止期間の基準について

感染症	出席停止期間の基準 * この基準を下に医師が診断、指示を出しますので、その指示に従ってください。
インフルエンザ (鳥インフルエンザ(H5N1)を除く)	発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで
百日咳	特有の咳が消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療終了まで
麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	腫れが出た後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
風しん(3日はしか)	発疹が消失するまで
水痘(水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで
咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状消退後2日を経過するまで
結核、髄膜炎菌性髄膜炎	病状により医師によって感染の恐れがないと認められるまで

2 感染症にかかった場合の対応について <例>インフルエンザ

症状・状況	対 応
①児童生徒本人がインフルエンザに感染した。 →	出席停止です。期間は医師の指示によりますが、回復までゆっくり静養してください。
②児童生徒本人に有熱症状があり、インフルエンザ様症状がある。 →	早めの受診をお勧めします。 医師の診断、指示に従ってください。 学習活動中の場合は、早退となります。 <u>* 体温 37.5℃以上の場合は保護者に連絡します。</u>
③兄弟姉妹など家族がインフルエンザに感染した。 →	登校前に児童生徒の健康観察、検温を行い、健康上問題がなければ登校できます。 <u>* スクールバス利用者の場合は、集団感染防止のため、家族の送迎で通学してください。</u>
④家族に有熱症状があり、インフルエンザ様症状がある。 →	上記③の対応と同じです。

◆インフルエンザ様症状；38℃以上の発熱、呼吸器症状（咳、鼻水、鼻づまり、咽頭痛）がある。

◆その他の感染症については、インフルエンザの部分をおの他の感染症に置き換えてください。